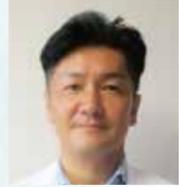


10月29日(金)

15:00~17:00 石灰化病変を克服する



コーディネーター
八巻 多
名寄市立総合病院

座長
平瀬 裕章 高岡みなみハートセンター
岩淵 薫 大崎市民病院

[Rota]
ロータブレードで石灰化病変を治療するために知っておくべきことは
伊藤 良明 済生会横浜市東部病院
ロータブレードを使いこなすための前提知識
鹿島 由史 札幌心臓血管クリニック

[合併症]
合併症さまざま
八巻 多 名寄市立総合病院
Rota/OASの血管損傷理論
樋上 裕起 大津赤十字病院

[DB]
OASの使用方法
小林 智子 京都桂病院
OASの使用経験
吉町 文暢 東海大学医学部付属八王子病院

17:00~19:00 分岐部



コーディネーター
新関 武史
公立置賜総合病院

座長
木村 祐之 広島ハートセンター
新関 武史 公立置賜総合病院

分岐部病変の基本治療戦略、今後の展望について
瀧井 暢 仙台オープン病院

分岐部病変にOCT/OFDIを活かす
越田 亮司 豊橋ハートセンター

高度石灰化を含む分岐部病変の治療戦略
滝澤 要 JCHO仙台病院

分岐部病変の側枝閉塞リスクの予測と対策
後藤 亮 秀和総合病院

Jailed (corsair/balloon) techniqueの
使い分け・Tips・施行すべきでない症例とは？
関口 誠 深谷赤十字病院

分岐部病変に特有の合併症と対策
～Bail-outの方法について
鈴木 頼快 名古屋ハートセンター

COVID19の流行により種々のライブデモンストレーションコースが変更を余儀なくされているなか昨年2020年は石灰化病変に対する新時代の突入年でした。ロータブレード、ダイヤモンドバックの施設基準改定が行われ新規可能施設、術者が誕生しました。そこで、新規施設への指導をこの約一年でより多くされたTOP10のプロクター担当医師の中からそれぞれ3人づつ依頼し新規施設での指導のポイント、逆に出張したことで指導医側が気づいた事、学んだ事をレクチャーしていただく予定です。
本邦では透析症例が少なくないこと、高齢化が未曾有のスピードで進み慢性腎臓病合併症例が増加し石灰化病変は増加してまいりますので、若手術者にとって克服すべき病変の一つです。皆さまの積極的な参加をお待ちしております。

この度、CCT2021 Fellow courseとして分岐部病変を企画担当することになりました。我々がPCI治療を患者さんに提供するにあたって、常日頃から遭遇することが多い複雑病変の1つが分岐部病変です。分岐部病変に対する治療も日々アップデートされており、また、ACSなどの緊急症例にも一定の頻度として複雑分岐部病変が含まれる以上、独り立ちし始めた若手の術者も含め、全ての術者にとって避けては通れない分野でもあります。
今回のFellow courseでは、若手術者を主な対象として、実臨床に即したレクチャーを用意致しました。教科書的な内容だけではなく、より実践的な実臨床に役立つtips and tricksも学べると思います。分岐部の解剖、生理的特徴、側枝閉塞の予測、デバルキングを含めた治療戦略、ステント留置方法、覚えておくべき合併症とそのペイルアウトまで、系統だてて学べるcourseになっております。良好な慢性期成績につながる最適な分岐部治療を患者様に提供できるように、ぜひ皆様の積極的な御参加をお待ち申し上げます。

Complex Cardiovascular Therapeutics 2021

CCT2021

会期 2021年10月28日(木)~29日(金)

チャンネル Coronary Theater II

開催形式 Web配信

Fellow Course



Web URL ● <https://cct.gr.jp/> Find us on
Facebook ● <https://www.facebook.com/CCTJAPAN/>



F CCT2021 Fellow Course

10月28日(木)

12:30~14:30 **CTO**



コーディネーター
加藤 大雅
福井県立病院

座長
伊藤 良明 済生会横浜市東部病院
加藤 大雅 福井県立病院

なぜCTO-PCIをするのか ~その目的と適応~
海老澤聡一郎 信州大学

術前検査からどの情報を得て、どのように治療ストラテジーを構築するのか
山本 隆介 高岡みなみハートセンター

アンテグレードアプローチでのワイヤー選択・操作法
~Parallel wire techniqueからTip-detection法まで~
福原 怜 兵庫県立尼崎総合医療センター

レトログレードアプローチへの移行タイミングは
寺村 真範 一宮西病院

15:00~17:00 **IVUS/OCT/OFDI**



コーディネーター
小林 智子
京都桂病院

座長
小林 智子 京都桂病院
山下 武廣 北海道大野記念病院

IVUS/OCT/OFDIの原理と基本画像
新家 俊郎 昭和大学

病理組織とimaging
藤井 健一 関西医科大学

IVUSとOCT/OFDIの使い分け
木村 祐之 広島ハートセンター

コラテラルチャンネルの選択とその通過方法
堤 孝樹 済生会福岡総合病院

Reverse CART法のイロハ
船田 竜一 北関東循環器病院

Reverse CART法による交通作成が困難である場合
松尾 浩志 八尾徳洲会総合病院

CTO-PCI特有の合併症およびその予防と対処法
藤田 雅樹 江戸川病院

IVUSガイドステント留置術
上妻 謙 帝京大学医学部

OCT/OFDIガイドステント留置術
岡村 誉之 山口大学

IIVUS/OCT/OFDIガイドablation
大竹 寛雅 神戸大学医学部附属病院



CCT2021 Coronary Course Director
那須 賢哉 豊橋ハートセンター

17:00~19:00 **Physiology (FFR)**



コーディネーター
川瀬世史明
岐阜ハートセンター

座長
川瀬世史明 岐阜ハートセンター
民田 浩一 西宮渡辺心臓脳血管センター

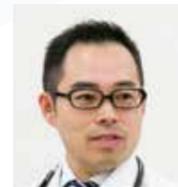
冠循環を基礎から勉強しよう!
川瀬世史明 岐阜ハートセンター

安静時指標をまとめて勉強しよう!
蔵満 昭一 小倉記念病院

Non-wire based physiologyのまとめ
谷垣 徹 岐阜ハートセンター

10月29日(金)

13:00~15:00 **合併症**



コーディネーター
永松 航
北摂総合病院

座長
細木 信吾 社会医療法人仁生会 細木病院
永松 航 北摂総合病院

Rotablator burrのstuck時対処法
近江 晃樹 日本海総合病院

IVUSスタック
小堀 裕一 戸田中央総合病院

ガイドワイヤースタック・断裂
田辺 正喜 野崎徳洲会病院

CCT2021のフェローコースでは、PCIにおけるベーシックな知識のブラッシュアップからComplex PCIに関するTips and tricksまでを網羅しています。FFRやOFDI/OCT、IVUSといった病変診断にかかわる基礎的な知識を学ぶコース、CTO、分岐部、石灰化病変といった日常臨床で経験する複雑病変へのアプローチを学ぶコース、そして安全なPCIを行うための合併症に対するマネジメントを学ぶコースをご用意しております。日常臨床へのフィードバックへの材料として、是非ご活用ください。

ISCHEMIA trialの結果発表もあり、虚血診断の意義も問われる時代となりました。リスクを減らす為に、更に低侵襲に患者様のリスク評価をする事が要求される時代となっています。Physiologyの役割も、単なる治療適応判断のツールから、治療方法決定へのツールへと広がっています。また、新しくINOCAの診断・治療に注目が集まり、カテーテル室で求められるphysiologyの知識も日々変化しております。本セッションでは、いままでのphysiologyの知識を整理し、新たに目覚ましい発展を遂げているnon-wire based physiology、INOCAに関する知識のまとめ、そしてISCHEMIA trialによって日常臨床がどう変わるかに関してエキスパートの先生のご講演をお願い致しました。Physiologyに関して勉強したい若手だけでなく、目覚しく変化する領域の知識をアップデートしたい先生方には是非ご参加頂ければ幸いです。

Treatment strategy based on physiology
水上 拓也 昭和大学

INOCAってどうやって診断するの?
民田 浩一 西宮渡辺心臓脳血管センター

ISCHEMIA trialってどうなの?
齋藤 佑一 千葉大学医学部附属病院

各症例、そして手技の一つ一つに合併症リスクは存在しています。PCIに携わる限り、そのリスクから逃れる事はできません。合併症リスクを予測し、合併症発生を予防し、そして、発生した場合には合併症をベイルアウトしなければなりません。それらを実現するには知識と観察、そして、それらに支えられる科学的判断が求められます。コンプレックス症例を安全に行う、言い換えれば「行ってもよい」術者の必要条件とも言えるでしょう。本セッションでは、PCIに潜む合併症事象を紐解き、それぞれの予測、予防法、そして対策-ベイルアウト法をエキスパートの先生方から学びます。皆様のご参加をお待ちしております。

ステント脱落時の対応
石原 昭三 耳原総合病院

冠動脈穿孔
藤本 善英 国際医療福祉大学成田病院

冠動脈血栓症
吉田 路加 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二赤十字病院